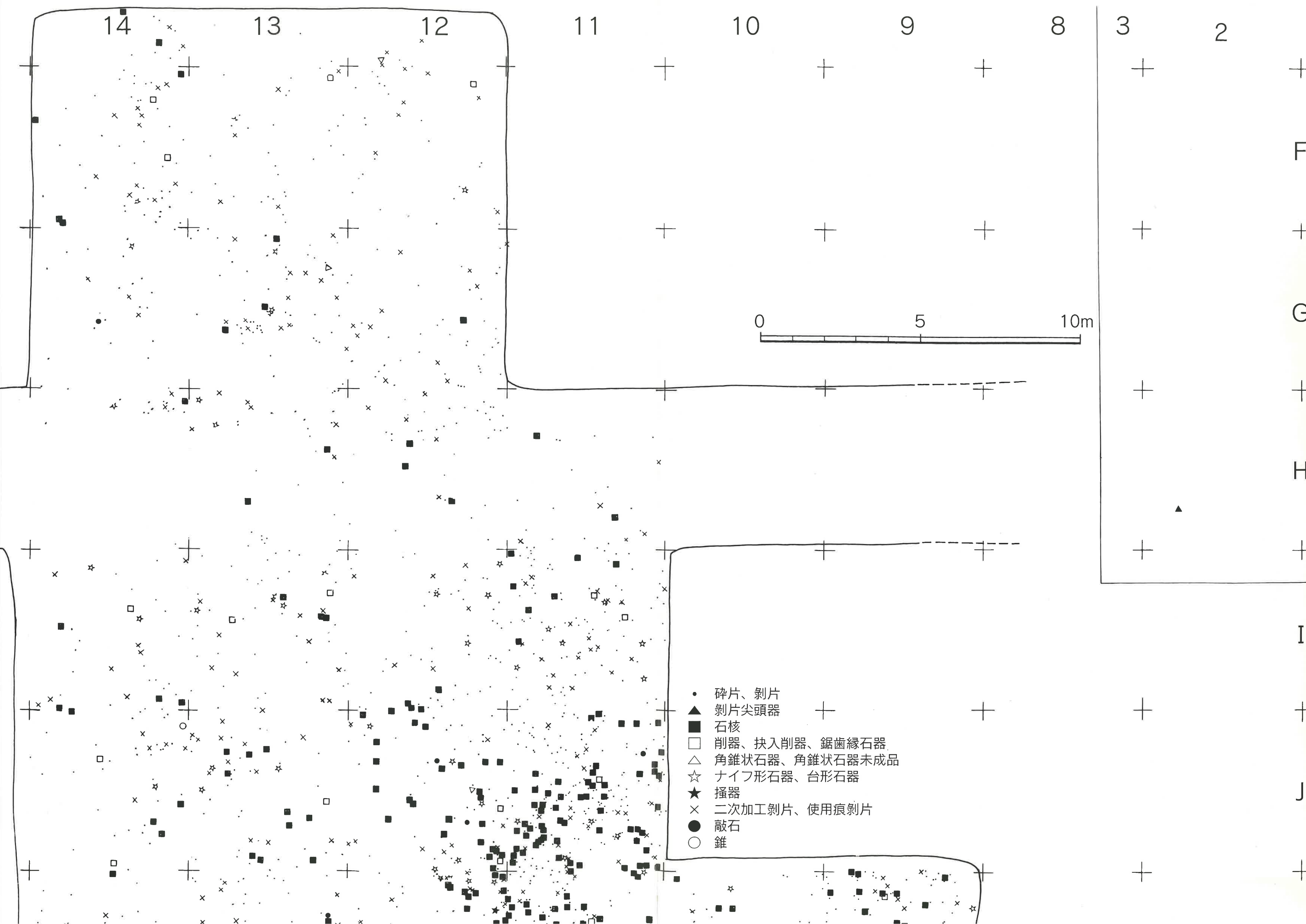
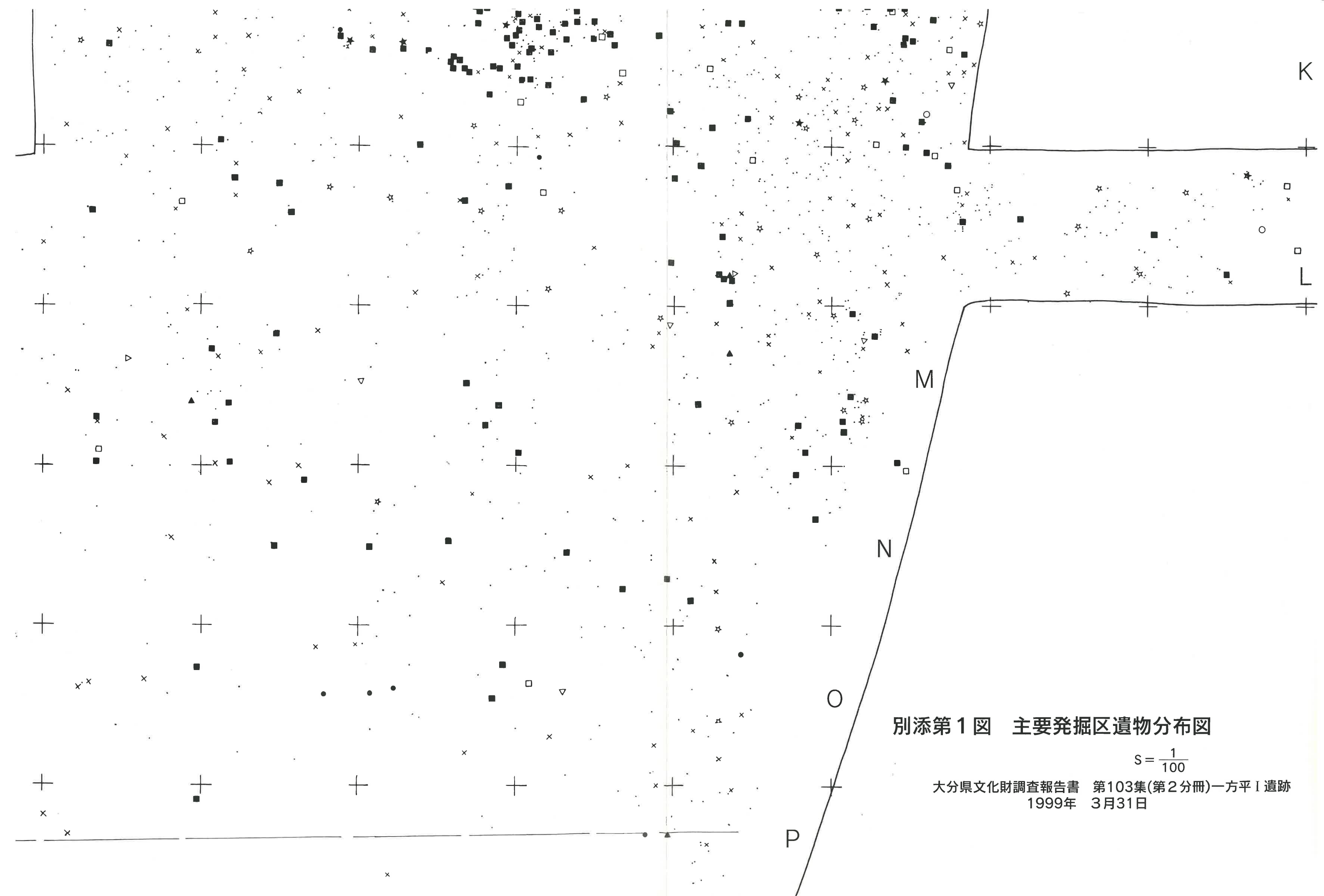




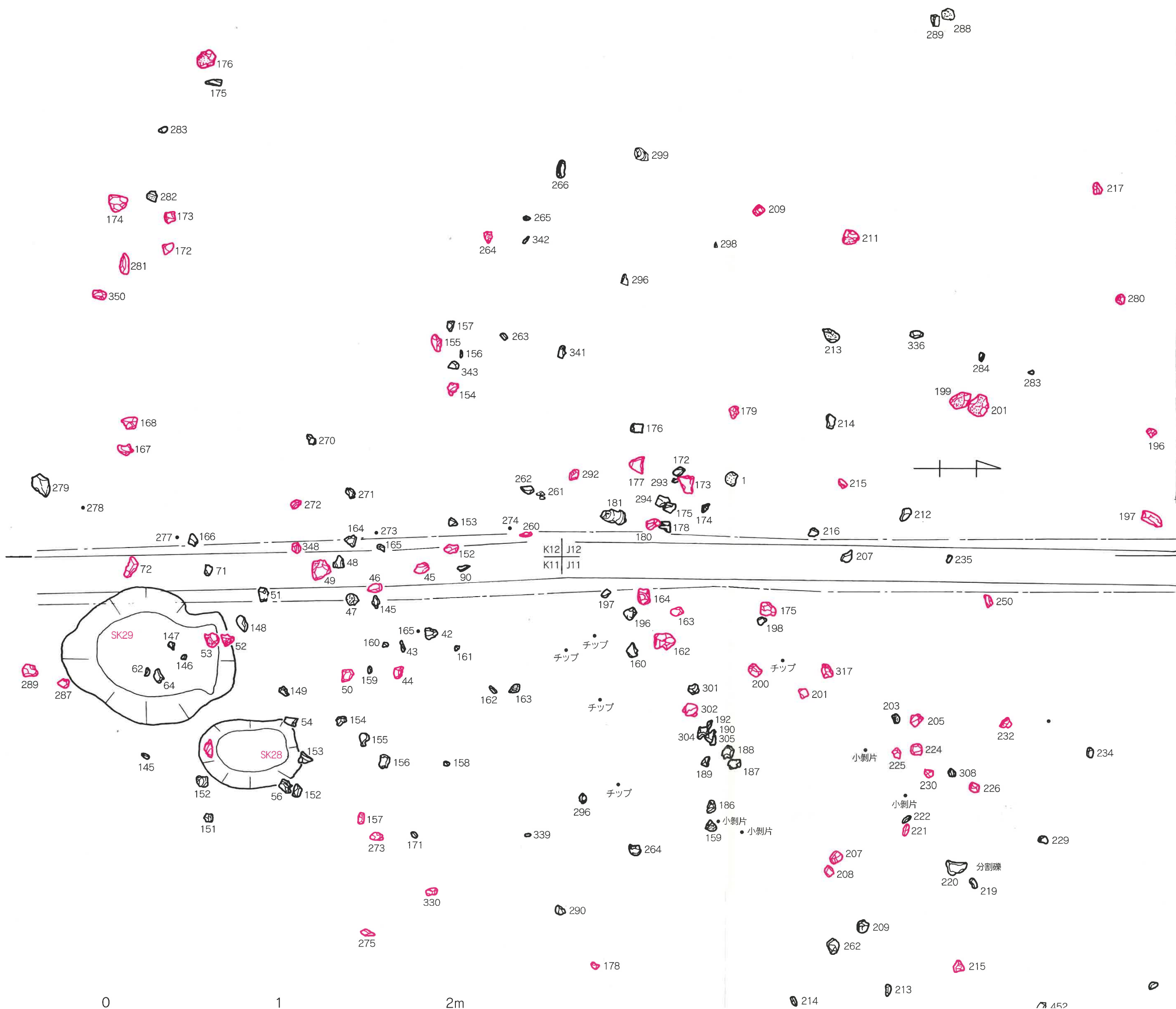
- 破片、剥片
- ▲ 剥片尖頭器
- 石核
- 削器、抉入削器、鋸齒縁石器
- △ 角錐状石器、角錐状石器未成品
- ☆ ナイフ形石器、台形石器
- ★ 搔器
- × 二次加工剥片、使用痕剥片
- 敲石
- 錐



別添第1図 主要発掘区遺物分布図

$S = \frac{1}{100}$

大分県文化財調査報告書 第103集(第2分冊)一方平Ⅰ遺跡
1999年 3月31日



第80図 参照

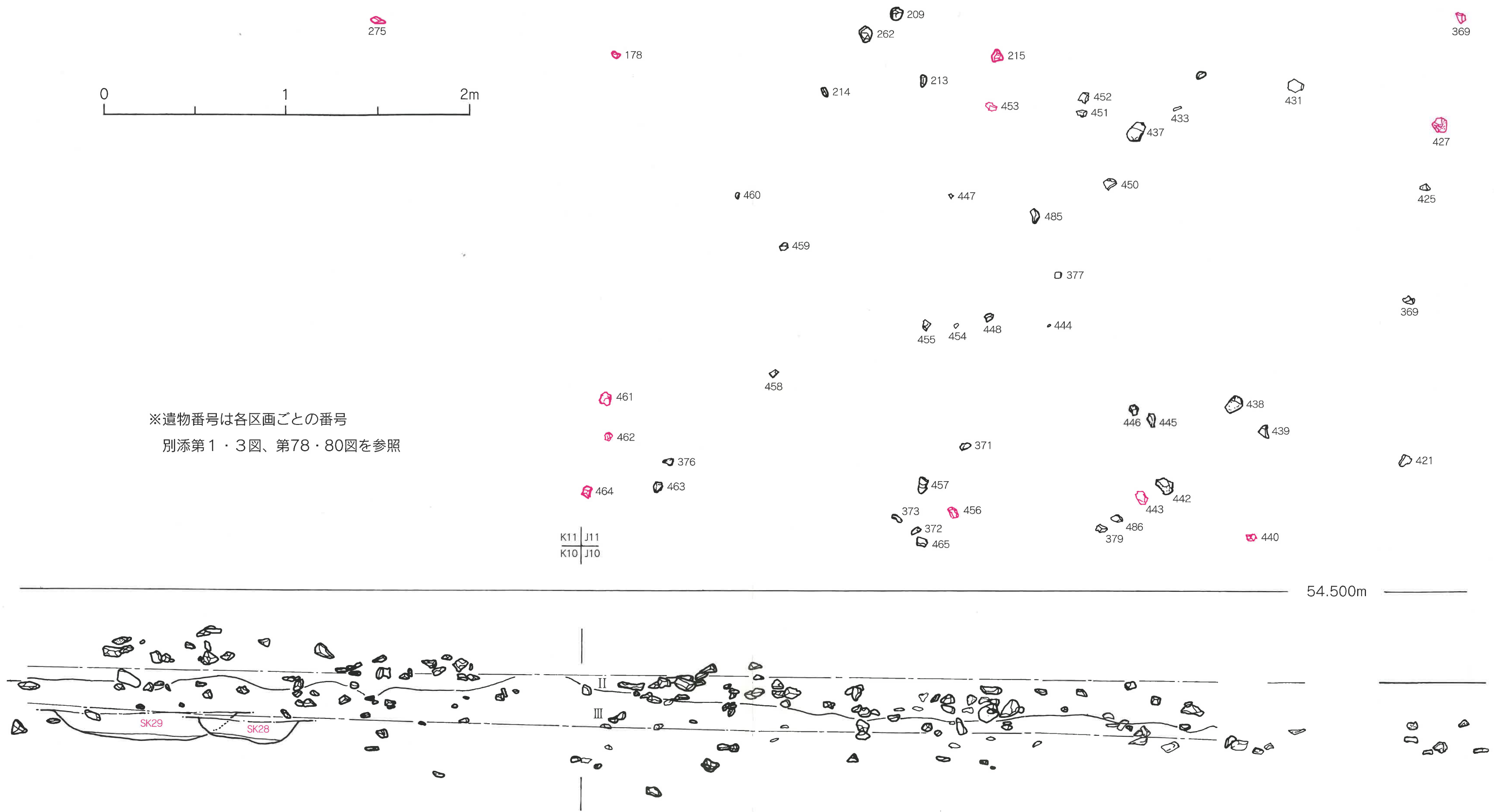
0

1

2m

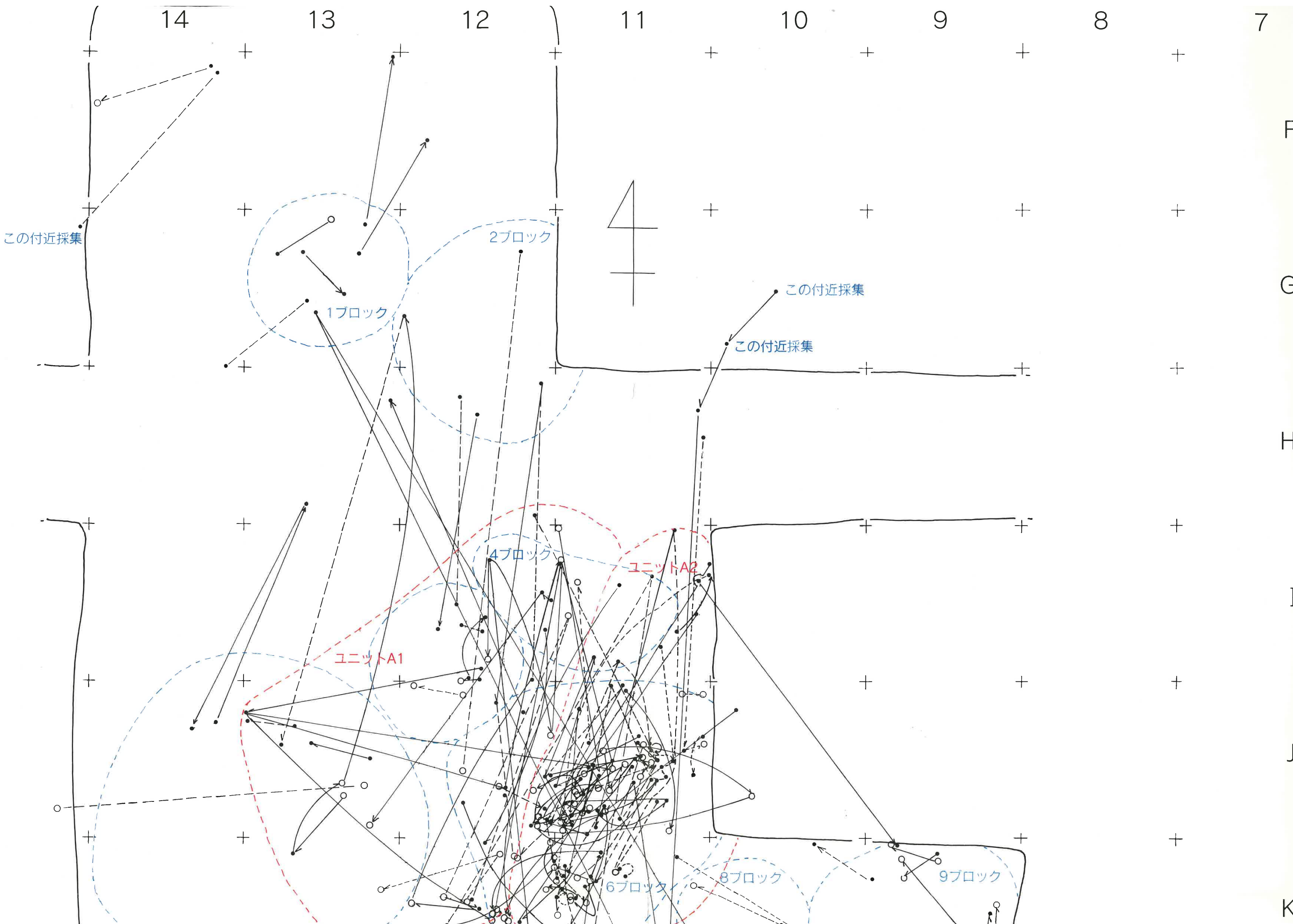
413 428

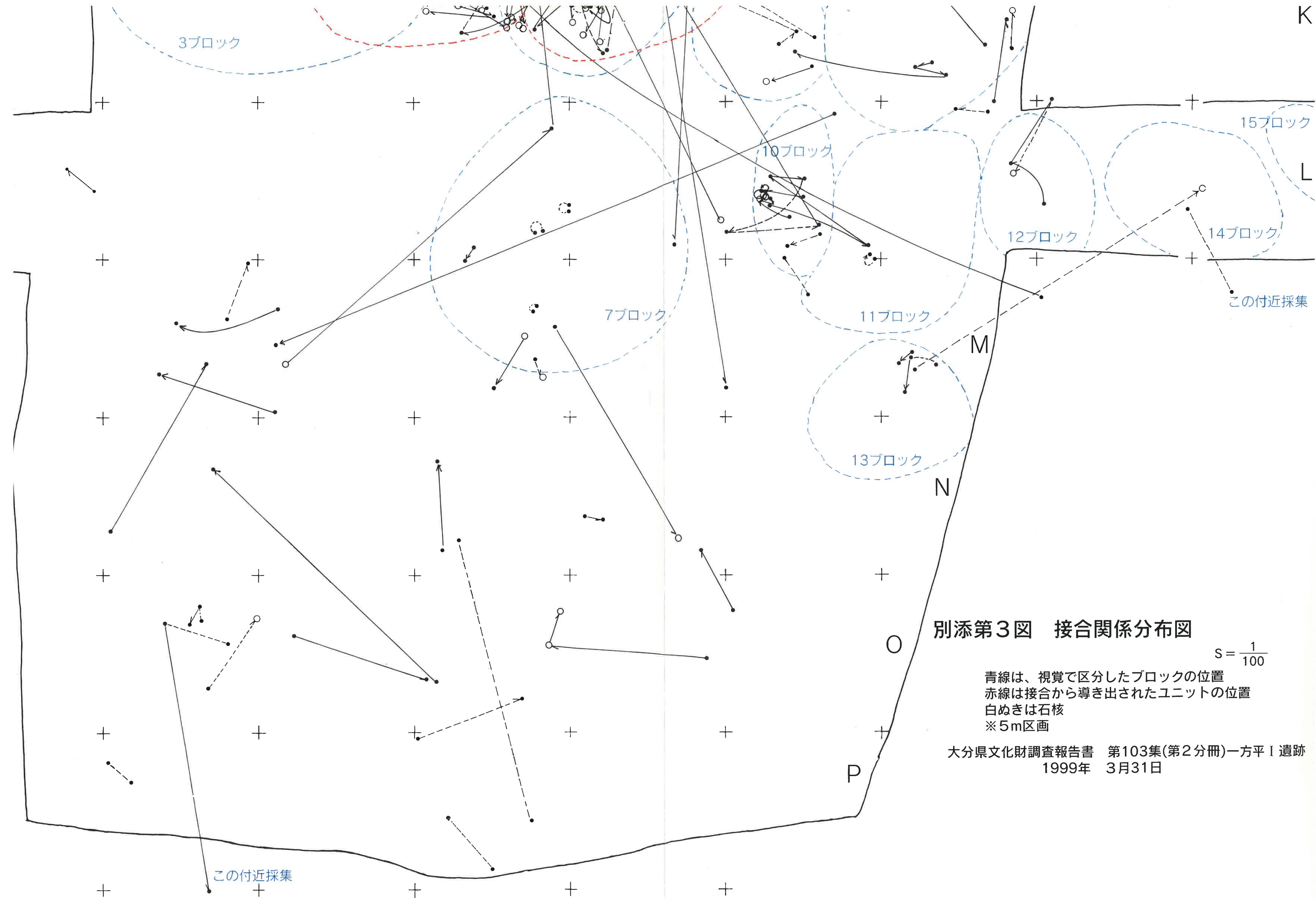
369



別添第2図 6ブロックと周辺の遺物の分布状態

大分県文化財調査報告書 第103集(第2分冊)一方平Ⅰ遺跡
1999年 3月31日





別添第3図 接合関係分布図

$$S = \frac{1}{100}$$

青線は、視覚で区分したブロックの位置
赤線は接合から導き出されたユニットの位置
白ぬきは石核
※5m区画

大分県文化財調査報告書 第103集(第2分冊)一方平 I 遺跡
1999年 3月31日